

Management Guide
PV500C-BN

Management
PV

**FXC-PV500C-BN
Management Guide**

Management
PV500C-BN

Management Guide
PV500C-BN

本マニュアルについて

- 本マニュアルでは、FXC-PV500C-BN の各種設定手順について説明します。



< 白紙 >

目次

1.	FXC-PV500C-BN 機能説明	1
1.1	製品概要	1
1.2	特長	1
1.3	機能リスト	2
1.4	各部の名称および説明	2
2.	録画手順	3
2.1	初期起動	3
2.2	録画開始	3
2.3	録画処理停止	3
3.	映像データの再生手順	4
4.	setup.ini ファイルについて	6
4.1	setup.ini ファイルの内容	6
4.2	setup.ini ファイルの各機能説明	7
4.2.1	録画画像に関するパラメータの設定	7
4.2.2	OSD 機能	7
4.2.3	自動開始、停止機能	8
4.2.4	システム時刻設定機能	8
5.	その他の機能	9
5.1	保存ファイル名 :	9
5.2	エンドレス録画機能	9
5.3	LED 仕様	9
6.	ソフトウェアのインストール	10
6.1	エンドレス録画機能	10

1. FXC-PV500C-BN 機能説明

1.1 製品概要



本製品は SD カードを用いた録画機能搭載ドーム型カメラです。搭載されている高性能カメラからの映像を専用 ASIC チップで H.264 方式による映像圧縮処理を行い SD カードに保存する装置です。

SDHC(SD2.0) に対応し大容量（最大 32GB）の高速データ伝送が実現可能です。

また、エンドレス録画機能があり、搭載 SD カードの記憶容量上限まで録画データが達すると自動的に古い録画データ部分が上書きされることにより、記憶容量の最大値分の保存を継続することが可能。（録画データの削除等の定期保守が不要）

外観はコンパクトであり、耐振動性、耐静電性も特長です。

1.2 特長

専用 ASIC 処理チップを使用することにより、映像データの圧縮・伸張、その他のコントロール処理を一元管理可能で高性能化、およびコンパクト化を実現。

- ◆ ソフト、ハードの設計に先端アルゴリズムを使用することにより、映像の圧縮・伸張、保存などを統括し、高画質、高圧縮等が実現可能。
25 Fps のスピードで D1 の映像がスムーズに保存可能。
- ◆ 独自のエンドレス録画アルゴリズムを使用し、一枚の SD カードにファイルを循環的に保存。容量が足りなくなった場合、SD カードに保存した映像ファイルが古いものから上書き保存されます。
- ◆ SDHC(SD2.0) 対応。
Class4 データ伝送スピードで、最大 32GB の SDHC カードをサポート可能
- ◆ コンパクト設計（125x125x67mm）のため様々な場所へ設置可能。
- ◆ H.264 圧縮方式で D1 方式の画像エンコーディング可能。
- ◆ ファームアップグレードが容易。

1.3 機能リスト

本製品の主な機能は以下になります。

- ◆ 映像データ圧縮 ---- カメラからの映像データを H.264 方式で圧縮
- ◆ SD カードに保存 ---- 圧縮したファイルを一定の形式のファイル名で保存
- ◆ ステータス表示 ---- LED でシステムの状態を表示
- ◆ ファームのアップグレード ---- ファームウェアのアップグレードが容易
- ◆ エンドレス録画 ---- SDカードの上限容量まで録画された場合ファイルを古い順に上書き保存する機能
- ◆ リアルタイムクロック機能 ---- システムの時刻が設定可能
- ◆ 平易な操作 ---- 本体ボタンで操作可能
- ◆ OSD 機能 ---- 録画映像に LOGO、時刻、ロケーション情報を表示させることが可能。
- ◆ 自動起動・停止機能 ---- 設定時刻に応じて自動的に起動・停止が可能。
- ◆ 映像再生 ---- 保存したデータの検索・再生が可能

1.4 各部の名称および説明



番号	名称	説明
	SD カードスロット	SD カードを入れるためのスロット
	スタートボタン	録画開始ボタン
	ストップボタン	録画停止ボタン
	取り付け穴	取り付け穴が 4 角に配置され、固定用に使用します
	LED (黄色、赤色、緑)	システムステータスを表示します
	ドーム型保護カバー	カメラの保護用

2. 録画手順

2.1 初期起動

- (1) SD カードをスロット（配置図の番号 ）に挿入し、電源を入れます。
- (2) 黄色の LED（配置図の番号 ）が点灯するまで待ちます。
初期起動には 1 分ほどかかります。
黄色の LED（配置図の番号 ）の点灯は録画処理が行われていることを示しています。
初期起動の際には、録画が自動的に開始されます。

2.2 録画開始

録画は PV500C-BN 起動処理完了後、自動的に開始されます。本処理は起動完了後、録画停止を行った後、再度録画処理を開始する場合の手順です。

- (1) SD カードをスロット（配置図の番号 ）に挿入し、スタートボタン（配置図の番号 ）を押下します。
- (2) 黄色の LED（配置図の番号 ）が点灯するまで数秒間待ちます。
初期起動完了後に録画停止を行い、再度録画開始処理を行った場合は数秒で録画処理が開始されます。

2.3 録画処理停止

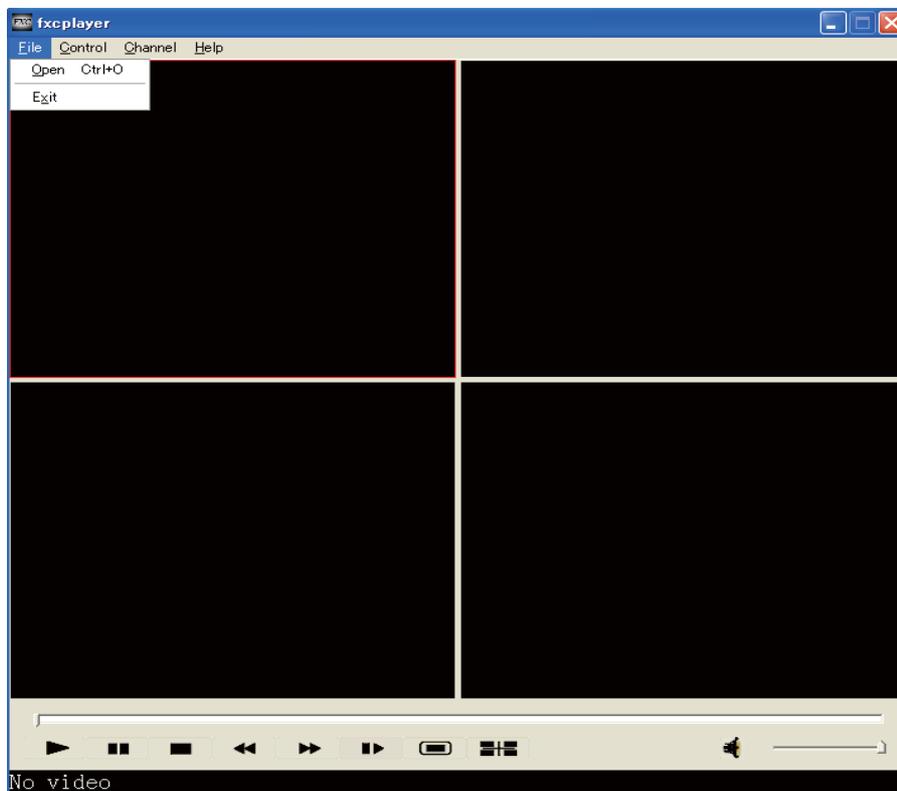
- (1) 録画停止を行う場合、ストップボタン（配置図の番号 ）を押下し、録画を停止させます。黄色の LED（配置図の番号 ）が消灯するまで待ちます。
- (2) 電源をいれたまま、SD カードを抜きます。

3. 映像データの再生手順

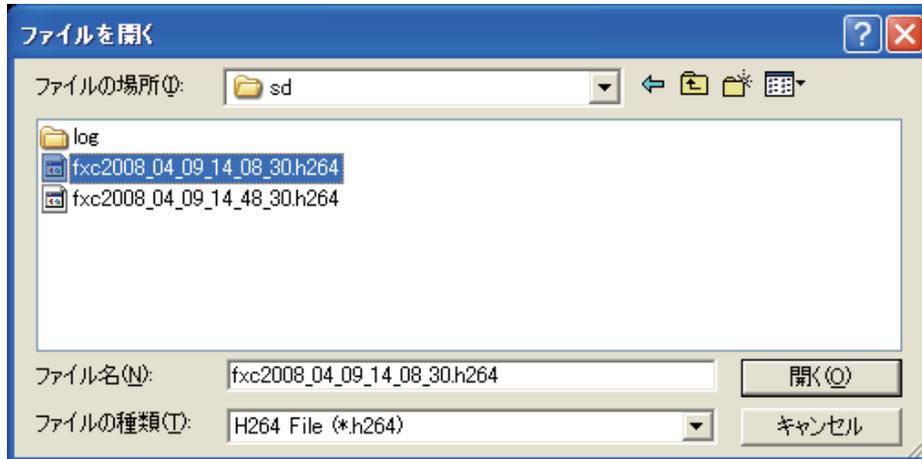
- (1) SD カードをリーダーで PC と接続します。PC 側が SD カードを認識されていることを確認します。
- (2) FXC MPlayer を起動します。デスクトップにある下図のアイコンをダブルクリックして FXC MPlayer を起動します。



- (3) File > Open を選択し、クリックします。



- (4) SD カードの sd というフォルダから、保存してある録画ファイル選択し、"開く" をクリックします。



- (5) 再生ボタンを押下し、再生を開始します。



setup.ini ファイルについて

setup.ini ファイルの内容

4. setup.ini ファイルについて

SD カードのルートフォルダに保存してある setup.ini ファイルを編集することにより、システムパラメータを変更することが出来ます。

4.1 setup.ini ファイルの内容

```
.,*****video config*****
,
[VIDEO]  録画画像に関するパラメータ
VIDEO_NORMAL = PAL ;support PAL, NTSC. default:PAL   カメラの方式を指定
                                                    (NTSC 方式は未サポートとなります)
VIDEO_MODE = CIF ;support CIF, QCIF, D1. default:CIF   画面サイズを指定
VIDEO_BPS = 150 ;support bps from 128kbps to 2048kbps. default:150  Encoding 時、処理帯域上限を指定
VIDEO_FPS= 12 ;support FPS from 5fps to 25fps(PAL) default:12  Encoding 時、保存フレーム / 秒を指定
VIDEO_CRYPT=[off] ;support 32 Hex Characters          default:off    AES 暗号化
RECORD_DURATION = 600;record time file,support from 30s to 7200s default:600 録画時間長 ( 秒 ) / ファイルを指定
RECORD_QUALITY = 1 ;video quality,'0' for Frame First default:1   画質優先 / フレーム優先
SOUND_ATTR = 1 ;support 0(NoSound),1(Standard)         音声を指定
.,*****OSD config*****
,
[OSD]  画面に加える OSD に関するパラメータ
LOGO = ON ;OFF:LOGO OFF ON:LOGO ON default: OFF    LOGO 表示する / しない
TIME= ON ;OFF:TIME OFF ON:TIME ON default: ON     時刻表示する / しない
LOCATION= ON ;OFF/ ON                                default:ON    位置情報を表示する / しない
LOCATIONINFO= FXC ;Info. Strings less than 14 charactors default:FXC 位置情報を設定
.,*****Start TIMER config*****
,
[TIMER]  時刻により、自動開始、自動停止する
TIMER_SWITCH = OFF ;OFF:TIMER OFF, ON:TIMER ON default: OFF 自動開始 / 停止機能スイッチ
START_HOUR=10 ;support from 0 to 23.                default :5    自動起動時刻の時間
START_MIN=05 ;support from 0 to 59                  default :0    自動起動時刻の分
STOP_HOUR=9 ;support from 0 to 23                   default :23   自動停止時刻の時間
STOP_MIN=50 ;support form 0 to 59                   default :0    自動停止時刻の分
.,*****RealTimeClock config*****
,
[RTC]  システム時刻校正
UPDATEFLAG= OFF ;OFF:RTC OFF ON:RTC ON default :OFF システム時刻を校正する / しない
RTC_YEAR= 2011 ;support from 1978 to 2036          default :2011 更新予定の時刻情報の年
RTC_MON= 8 ;support from 1 to 12                    default :6    更新予定の時刻情報の月
RTC_DAY= 2 ;support from 1 to 31                    default :11   更新予定の時刻情報の日
RTC_HOUR= 16 ;support from 0 to 23                  default :15   更新予定の時刻情報の時間
RTC_MINUTE = 46 ;support from 0 to 59               default :30   更新予定の時刻情報の分
RTC_SECOND= 30 ;support from 0 to 59                default :30   更新予定の時刻情報の秒
```

4.2 setup.ini ファイルの各機能説明

4.2.1 録画画像に関するパラメータの設定

SD カードに保存してある setup.ini ファイルを開いて、[VIDEO] 欄のパラメータを編集します。

パラメータ	設定値	説明	デフォルト値
VIDEO_NORMAL	PAL,NTSC	カメラの方式を指定	PAL (変更不可)
VIDEO_MODE	CIF, QCIF, D1	画面サイズを指定	CIF
VIDEO_BPS	128 to 2048 (Kbps)	録画 Bit Rate 上限値	150
VIDEO_FPS	5 to 25 fps	録画 Frame Rate 上限値	12
VIDEO_CRYPT	32 Hex Characters	AES 暗号化機能	off (変更不可)
RECORD_DURATION	30 to 7200 (sec)	録画周期	600
RECORD_QUALITY	0 or 1	0: 画質優先 / 1: フレーム優先	1
SOUND_ATTR	0 or 1	録音機能 0:OFF 1:ON	1

【補足】

VIDEO_MODE = D1、VIDEO_FPS=25 としたときの推奨ビットレートは約 1600Kbps となります。VIDEO_FPS の値を小さくした場合や、VIDEO_MODE をより小さな解像度を指定した場合、録画ビットレートはより少ない値に設定することが可能です。

例：

VIDEO_MODE = D1 , VIDEO FPS=10 推奨ビットレート 800kBPS

VIDEO_MODE = CIF , VIDEO FPS=25 推奨ビットレート 500kBPS

VIDEO_MODE = CIF , VIDEO FPS=5 推奨ビットレート 128kBPS

4.2.2 OSD 機能

- ◆ 録画データに LOGO、時刻、ロケーション情報を挿入する機能です。OSD 表示できる内容は下の通りです。
- ◆ LOGO 情報：会社の LOGO 等の BMP ファイル
- ◆ 時刻情報：映像の画面にリアルタイムの時刻を入れられます。時刻のフォーマットは yyyy-mm-dd-hh-mm-ss となります。
- ◆ LOCATION 情報：映像の画面に該当 PV500C-BN の位置情報を挿入可能。Setup.ini ファイルの中の [OSD] 部分のパラメータを変えることにより、OSD の関連設定を行います。

パラメータ	設定値	説明	デフォルト値
LOGO	ON/OFF	LOGO ファイル表示する / しない	OFF
TIME	ON/OFF	時刻を表示する / しない	ON
LOCATION	ON/OFF	位置情報を表示する / しない	ON
LOCATION INFO	Strings less than 14 characters	PV500C-BN を設置した場所の情報	FXC

setup.ini ファイルについて

setup.ini ファイルの各機能説明

4.2.3 自動開始、停止機能

SD カードに保存してある setup.ini ファイルを開いて、[TIMER] 欄のパラメータを編集します。編集した SD カードを PV500C-BN に挿入して起動すると、システムは設定された時刻で自動開始、自動停止処理を行います。

パラメータ	設定値	説明	デフォルト値
TIMER_SWITCH	ON or OFF	自動開始 / 停止機能スイッチ	OFF
START_HOUR	0 to 23	自動起動時刻の時間	5
START_MIN	0 to 59	自動起動時刻の分	0
STOP_HOUR	0 to 23	自動停止時刻の時間	2
STOP_MIN	0 to 59	自動停止時刻の分	0

4.2.4 システム時刻設定機能

SD カードに保存してある setup.ini ファイルを開いて、[RTC] 欄のパラメータを編集します。編集した SD カードを PV500C-BN に挿入して起動すると、システム時刻が更新されます。

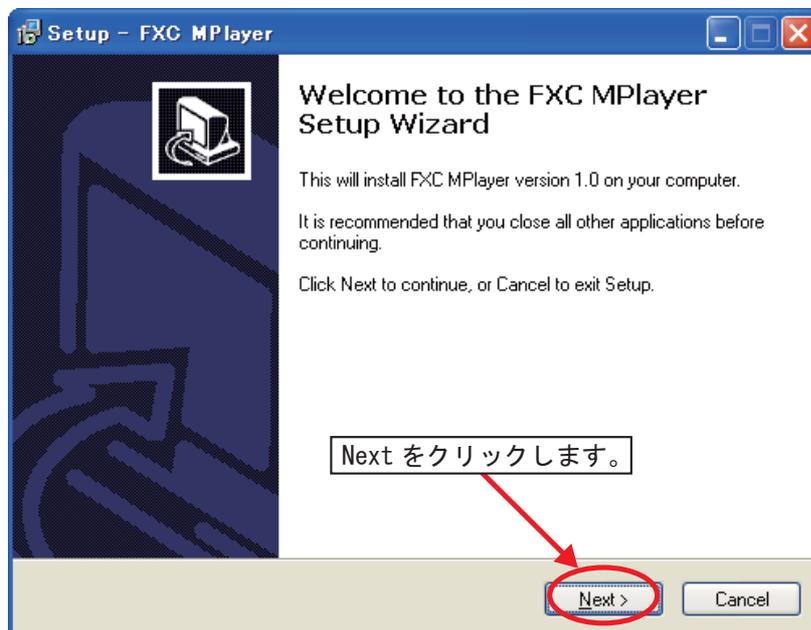
パラメータ	設定値	説明	デフォルト値
UPDATEFLAG	ON/OFF	システム時刻を校正する / しない	OFF
RTC_YEAR	1978 to 2036	更新予定の時刻情報の年	2011
RTC_MON	1 to 12	更新予定の時刻情報の月	6
RTC_DAY	1 to 31	更新予定の時刻情報の日	11
RTC_HOUR	1 to 23	更新予定の時刻情報の時間	15
RTC_MINUTE	1 to 59	更新予定の時刻情報の分	30
RTC_SECOND	1 to 59	更新予定の時刻情報の秒	30

6. ソフトウェアのインストール

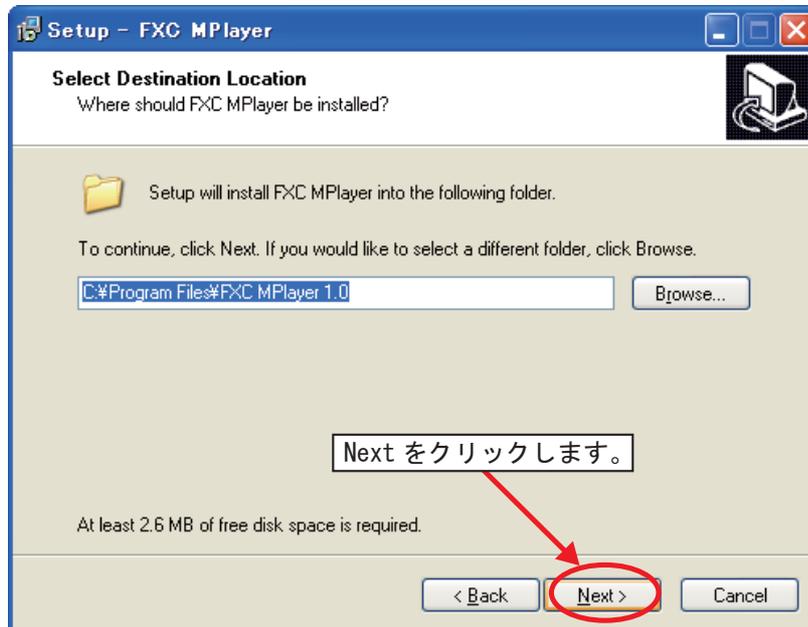
6.1 エンドレス録画機能

FXC MPLAYER フォルダを開き、setup.exe をダブルクリックすることより、再生ソフトウェア FXC MPLAYER をインストールします。インストール完了時、FXC MPLAYER ショートカットがデスクトップに表示されます。

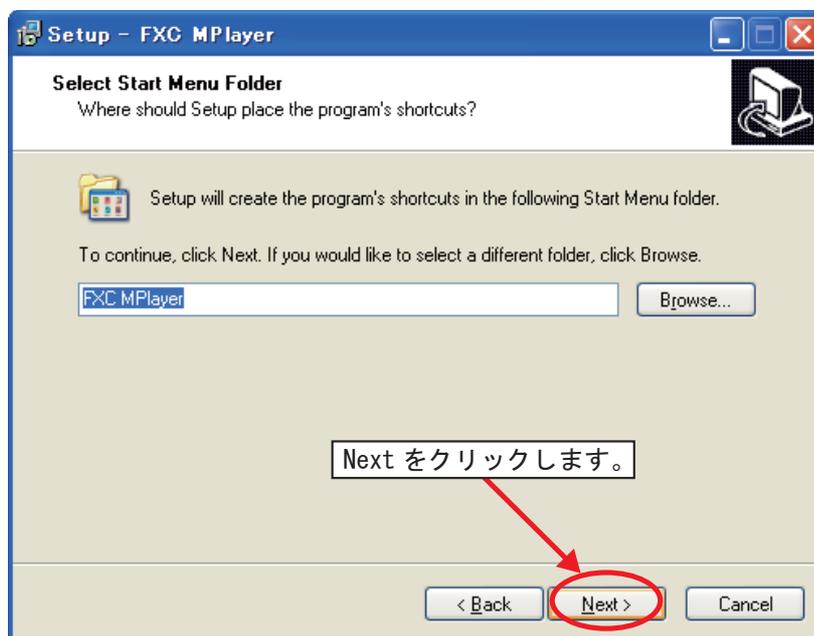
- (1) setup.exe をダブルクリックします。
- (2) Next をクリックします。



(3) Next をクリックします。

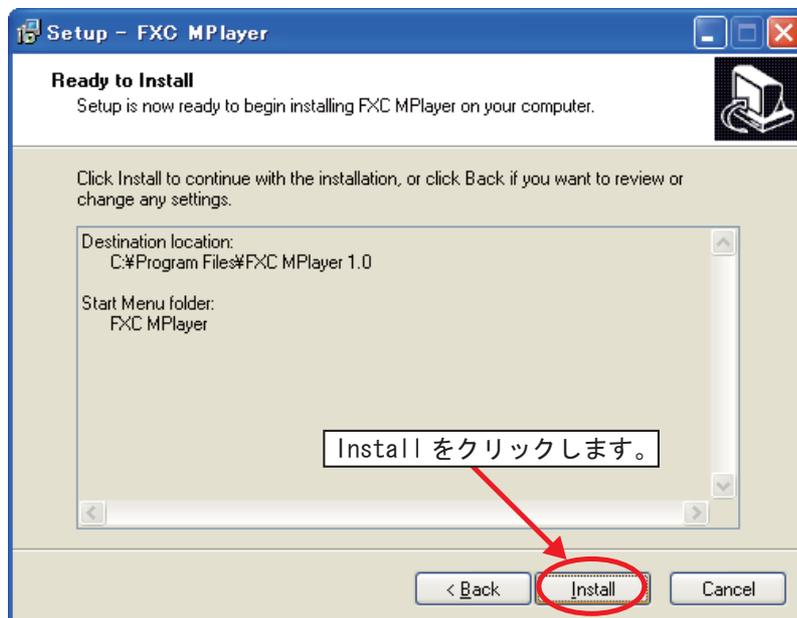


(4) Next をクリックします。

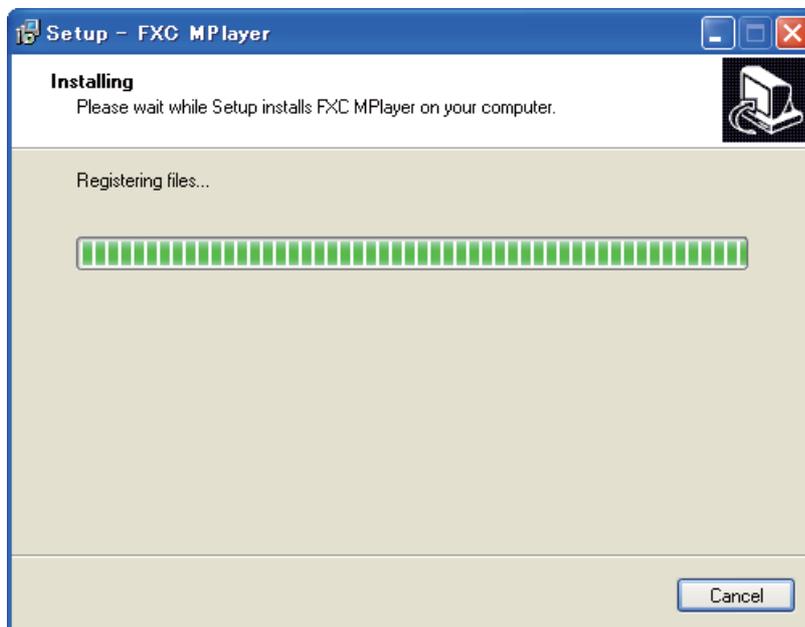


ソフトウェアのインストール アドレス録画機能

(5) Install をクリックします。



(6) 次の画面でインストール進捗状況を確認します。



(7) Finish をクリックします。



これで映像再生ソフト「FXC MPlayer」のインストールが完了です。デスクトップに以下のアイコンが表示されていることを確認してください。



ソフトウェアのインストール アドレス録画機能

< 白紙 >

FXC-PV500C-BN Management Guide (FXC11-DC-200010-R1.0)

初版 2011 年 3 月

- ◆ 本ユーザマニュアルは、FXC 株式会社が制作したもので、全ての権利を弊社が所有します。弊社に無断で本書の一部、または全部を複製 / 転載することを禁じます。
 - ◆ 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
 - ◆ 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。
 - ◆ ユーザマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。
-

Management Guide

PV500C-BN

Management Guide